

簡易留守録

簡易留守録を設定する

電話を受けられないとき、相手のメッセージを録音します。

- 簡易留守録は電源が切れているときやオフラインモードのとき、「断」が表示されているときは使用できません。このときは、オプションサービスの留守番電話サービスをご利用ください。(P.13-4)
- 簡易留守録で録音できるのは、音声メモ(P.12-6)やマイボイスメモ(P.12-6)と合わせて20件まで、または約90秒までです。

メニュー ▶ 電話 ▶ 簡易留守

1 「1簡易留守設定」を選び、●を押す。

録音可能秒数が表示され、簡易留守録が設定されます。

(設定完了後、「断」が表示されます。)

- 応答文再生：「2応答文再生」選択▶●
- 留守録応答／録音中の受話音量の変更：「4音量設定」選択▶●▶「1受話音量連動」／「2サイレント」選択▶●

簡易留守録が設定できない状態

- マナーモード設定中は、簡易留守録の設定／解除はできません。マナーモードを解除してください。
- 録音できる時間が4秒以下のときや、すでに20件録音されているときは、簡易留守録に設定できません。不要なメッセージを消去してください。(P.12-6)

応答時間を変更する

- 電話がかかってきてから簡易留守録が応答するまでの時間を、0～59秒の間で設定します。(お買い上げ時：9秒)
 ●▶「電話」選択▶●▶「2簡易留守」選択▶●▶「5応答時間」選択▶●▶
 設定時間入力(00～59秒)▶●
 ■ 着信音を鳴らさずに簡易留守録で応答：設定時間「00」入力▶●
- 簡易留守録をオプションサービスの留守番電話サービス、または転送電話サービスと併せてご利用になるときは、設定されている呼出時間の短い機能が優先されます。また、簡易留守録を優先していても、録音件数が一杯になると、留守番電話サービスや転送電話サービスが優先されます。

シガーライター充電器に接続すると(車載簡易留守)

- シガーライター充電器に接続すると、安全運転のため自動的に簡易留守録に設定されます。車載簡易留守の設定を解除するときは、次の操作を行います。
 ●▶「電話」選択▶●▶「2簡易留守」選択▶●▶「5車載簡易留守」選択▶●▶「2OFF」選択▶●

簡易留守録を設定すると

- 着信があると、相手に応答文が流れたあと録音が始まります。
 - 録音中にV302SHを閉じてても、録音は止まりません。
 - 録音中に電話に出るときは \odot を押します。(録音内容は残りません。)
- 録音が終わると、「 \odot 」が表示されます。
- 録音後、簡易留守録が設定できない状態(☞P.12-4)になったときは、簡易留守録は自動的に解除され、「 \odot 」表示が消えます。(「 \odot 」は用件を消去するまで表示したままです。)

簡易留守録を設定していないときの操作

- 着信中に次の操作を行うと、応答文が流れたあと、録音が始まります。このときは、その着信に限り留守録音します。(簡易留守録は「OFF」のままです。)
 - \odot → \odot 文字
 - サイドキー設定の着信時の動作(☞P.12-3)を「 \odot 簡易留守録」にしているときは、着信中に \odot を長く(1秒以上)押すと、応答文が流れたあと録音が始まります。
 - 簡易留守録が設定できない状態(☞P.12-4)のときは、不要なメッセージを消去してください。(☞P.12-6)

簡易留守録を解除する

メニュー → 電話 → 簡易留守

1 「 \odot 簡易留守設定」を選び、 \odot を押す。簡易留守録の設定が解除され、「 \odot 」表示が消えます。

録音された用件を聞く

メニュー → 電話 → 簡易留守

1 「 \odot 録音再生」を選び、 \odot を押す。

録音件数表示後、新しいものから順に再生されます。最後の用件を再生し終わると、自動的に止まり、待受画面に戻ります。

■ 再生途中の停止：再生中に \odot

補足

再生中に電話がかかってくると、再生は自動的に停止します。電話に出るときは、 \odot を押してください。

12

その他の機能


■再生中にできること(例：3件録音されているとき)

再生中に次の用件を聞く	再生中の用件の頭に戻す	再生中の1つ前の用件に戻す
再生中に \odot を押す。 <div> <div>3件目</div> <div>2件目</div> <div>1件目</div> </div> <div> 再生 → \odot → 再生 </div>	再生中に \odot を押す。 <div> <div>3件目</div> <div>2件目</div> <div>1件目</div> </div> <div> 再生 → \odot → 再生 </div>	再生中に \odot を2回押す。 <div> <div>3件目</div> <div>2件目</div> <div>1件目</div> </div> <div> 再生 → \odot → 再生 </div>

用件を消去する


- 再生中に、次の操作を行います。

⏮️ ➡️ 「**YES**」選択 ➡️ ⏸️

- 次の用件が録音されているときは、続けて再生されます。用件をすべて消去すると、「」が消えます。

通話内容やお客様の声を録音する

通話中の相手の声（音声メモ）や、待受中のお客様の声（マイボイスメモ）を録音します。

- 音声メモでは、お客様の声は録音されません。
- 録音できる時間は、簡易留守録（ P.12-4）と合わせて約90秒までです。
ただし、録音できる時間が3秒以下になったときや、用件やメモが20件録音されると、それ以上録音できなくなります。

1 音声メモを録音する

- 1 通話中に、 を長く（1秒以上）押す。

マイボイスメモを録音する

- 1 待受中に、 を長く（1秒以上）押す。



- 2 「**マイボイスメモ**」を選び、 を押す。

2 録音が開始される。


- マイボイスメモのときは、送話口に向かってお話ください。送話口からの距離の目安は、5～10cm位です。

3 録音を終わるときは、 または を押す。

補足

- クローズ終話設定（ P.2-3）を「ON」にしているとき、音声メモ録音中にV302SHを閉じると、電話が切れ、録音も終わります。（このときは、残りの録音可能時間は表示されません。）
- マイボイスメモを録音中に電話がかかってくると、録音は中止されます。このとき、エニーキーアンサー（ P.2-6）の各ボタンで電話に出ることができます。（途中までの録音は保存されています。）

補足

- 電源を切っても録音内容は保存されています。
- マイボイスメモの再生方法や消去方法は、簡易留守録と同様です。（ P.12-5、上記）